

# Festival de Guitarra

in Yokohama  
Vol.10

2023

5/28 (日)

## ギターアンサンブルフェスティバル

横浜市磯子区民文化センター

### 杉田劇場

I部：13:30 開演 (13:00 開場予定)

出演：ギターアンサンブル 8組 (プログラム等裏面)



**Campanilla** カンパニージャ



**RioRico** リオリコ



**Oriental** オリエンタル



**Viva España** ビーバ・エスパーニャ



**Arcángel**

ギターカルテット《アルカンヘル》



**Dunord**  
ドゥノール



**Gracias**  
グラシアス



**Bosque de ruiseñor**  
鶯の森 (うぐいすのもり)

会場：杉田劇場 (5F ホール)

JR 根岸線・シーサイドライン「新杉田駅」下車、徒歩3分。京浜急行「杉田駅」下車、徒歩5分。

II部：16:30 開演 (16:15 開場予定)



ホセ・マヌエル・クエンカ (ピアノ)

**José Manuel  
Cuenca**

スペシャル ゲストコンサート  
～スペインより名手が来日！～

アルムデナ・ロカ (フラメンコ舞踊家)

**Almudena Roca**



世界最高峰のピアノ×  
フラメンコ舞踏×  
ギターによる魅惑のステージ

佐々木 巖 (ギター)

**Iwao Sasaki**

アランフェス協奏曲

～第23回コマルカ・エル・コンダード  
国際ギターコンクール優勝記念～

主催：カンパニージャ  
後援：駐日スペイン大使館/株式会社 現代ギター社/横浜スペイン協会/プリマベラ/アルハンブラギター  
協力：横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場  
(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/特定非営利活動法人チーム杉劇/有限会社アイコニクス/株式会社ニックスサービス 共同事業体)

1部：入場無料 (要予約) 全席自由  
2部：4000円 (当日 4500円)

スマイルクラブ会員：3500円

特設サイト・ご予約フォーム





# Festival<sup>in Yokohama</sup> de Guitarra Vol.10

2023.5.28(日)

II部：スペシャルゲストコンサート

16:30 開演 (16:15 開場予定)

入場料：4000円 (当日 4500円) 全席自由

I部：ギターアンサンブル 入場無料 (要予約)

13:30 開演 (13:00 開場予定)

1. 鶯の森 (うぐいすのもり)  
・ガヴォットとフーガ (J.S. バッハ～鶯の森 編)  
・Play Song (中村雪武)  
・コルドバ (I. アルベニス～鶯の森 編)  
玉那覇 千賀子/西原 幸一/馬場 世津子/藤枝 孝/高橋 望
2. グラシアス  
・「四季」より「冬」第2楽章 (A. ヴィヴァルディ/秋山行雄編)  
・ブルース・リーの「死亡遊戯」テーマ (J. バリー/秋山行雄編)  
・「荒野の用心棒」さすらいの口笛 (E. モリコーネ/秋山行雄編)  
G: 柴田 成/市布 久美子 1st マンドリン: 秋山 行雄  
2nd マンドリン: 亀井 晶子/加藤 頼子  
Fl: 山岸 小夏/品川 真裕子 Per: 福井 博志
3. ドゥノール ギターアンサンブル  
・君の瞳に恋してる (B. クルー & B. ゴーディオ/加藤繁雄編曲)  
・エディット・ピアフを讀ませて～15の即興曲より  
(F. ブーランク/渡辺隆編曲)  
・スラブ舞曲第10番 (A. ドボルザーク/渡辺隆編曲)  
山岡 祐子/小林 政貴/遠藤 静江/木村 美紀子/渡辺 隆
4. ギターカルテット《アルカンヘル》  
・Colorless Prelude (菅原まりも)  
・「くるみ割り人形」より マーチ/花のワルツ (P. チャイコフスキー)  
湯川 賢正/児玉 祐子/丸山 耕太郎/杉本 みどり
5. ビーバ・エスパーニャ  
・パッサカリヤ (J. ボッシュ)  
・舞曲 (L. ビポー)  
・粉屋の踊り (M. de ファリヤ)  
手塚 健旨/柴田 杏里/渡辺 隆/榎本 裕之
6. アンサンブル“オリエンタル”  
・ガボット I & II ~ BWV1012 より (J.S. バッハ)  
・「ペール・ギュント」より アニトラの踊り (E. グリーグ)  
・メロディア・アラベ (作者不詳)  
1st 多田 雄子/木村 薫/佐藤 賢吾/平山 哲郎  
2nd 吉原 久美/中川 みのり/藤田 長一/鈴木 潤一  
3rd 寺嶋 まさみ/田中 起始子/高田 英樹/池田 強  
Per 岩澤 千恵子  
指揮 丸山 耕太郎
7. リオリコ ギターアンサンブル  
・やわらかな歌 (松岡滋)  
・忘れな草 Forget-me-not (松岡滋)  
・Words Make What You Are (富山詩曜)  
梅原 晋太郎/三瓶 りり子/清水 博子/杉山 悠也/谷 有佳子/  
乃村 佳子/本田 美智子/宮島 幸太郎
8. ギターアンサンブル“カンパニージャ”  
・「カルメン」より 闘牛士 (G. ビゼー)  
・「アルルの女」よりメヌエット/ファランドール (G. ビゼー)  
1st 手塚 健旨/杉本 みどり/佐々木 巖/池田 朝喜/ Jun Ji  
2nd 湯川 賢正/唐木 順子/田代 由起子/山下 裕子  
3rd 児玉 祐子/斎藤 潔/荒井 啓治/橋本 恵美子/柴田 杏里  
Bass 丸山 耕太郎  
Per 高木 洋子

予定プログラム：

ピアノソロ：ホセ・マヌエル・クエンカ  
・スペイン舞曲5番 (E. グラナドス)  
・ジブシー組曲 (J. トゥリーナ)  
・スペイン民謡集 (F. ガルシア・ロルカ)

ギター&ピアノ：佐々木巖&ホセ・マヌエル・クエンカ  
・アランフェス協奏曲 全楽章 (J. ロドリゴ)

ピアノ&踊り：ホセ・マヌエル・クエンカ&アルムデナ・ロカ

## 『現在最高の女流舞踊家 Almudena Roca』

アルムデナ・ロカは1995年カルタヘナに生まれました。幼い頃からダンスの世界に興味を示した彼女は、ムルシアの舞踊学校で学び始め、直ぐに高等グレードに昇格し、学位を取得、2012年にはスペイン舞踊とフラメンコのプロフェッショナルグレードで最優秀学位を取得しました。その翌年ムルシアで行われた舞踊コンクールで優勝、マドリードの舞踊高等音楽院より奨学金を得て同音楽院で学び、2017年に同音楽院のスペイン舞踊とフラメンコの振り付けと解釈の学位を得て卒業。その後の活躍は目を見張るものです。2019年マリア・バジェスパレエ団に所属して数々の公演を行い、その後一流ダンサーと共演、多くのバレエ団よりソリストとして招かれています。

俳優のエミリオ・グティエレス・カバヤ、マリア・ガリャナとステージを共にしています。また、フラメンコギタリストのカルロス・ピニャーナとソロダンサーとして共演。

ホセ・アントニオ・ルイス・フラメンコ&ダンスカンパニー、アントニオ・マルケス・カンパニー、デ・サングレ・イ・ラサ・カンパニー、カンパニア・リアカ・デ・ザルセラ!のソリストとして活躍中。カルロス・ピラン指揮のスペインミュージカル、ニノとイサク・デ・ロス・レイエス指揮のクララ・ラモーナ&カンパニー、ハビエル・ラトーレ、アンヘル・マナレ、アンヘル・ロハス、カルロス・ロドリゲス指揮のフラメンコ・デル・カンテ・デ・ラスミナスデ・ラウニオン、カルメン&マチルデ・ルビオ指揮のムルシア・バレエ・エスパニョールの芸術監督があります。

そうした折、アルムデナがギター伴奏以外にピアノ伴奏での踊りに興味を示したことから、私に声がかかりました。以来彼女との共演が続けていますが、疑いもなく彼女とのステージは最高のフラメンコの世界であり、今回の日本公演では皆様にご満足して頂けることを確信しております。

ホセ・マヌエル・クエンカ (ピアニスト)

## ホセ・マヌエル・クエンカ José Manuel Cuenca (Piano)

コルドバ生まれ。幼少より音楽を学び、8歳でコルドバ音楽院に入学。同院を首席で卒業後、ヨーロッパ各地でリサイタルを行う。その後、弟フランシスコとのギターとピアノのアンサンブルで世界的な名声を得、ニューヨークのカーネギーホールをはじめ、数々の舞台で大成功をおさめている。2004年リナレス音楽賞を受賞、2005年5月にはデュオリサイタルがスペイン国営テレビ局にて全国中継された。ウベダ音楽院長、アンダルシア・ピアノ協会委員長などを歴任。現在は有名な声楽家のモンセラート・カバリエの娘であるモンセラート・マルティヤフラメンコの踊り子の名手たちと活発な演奏活動を世界各地で行っている。

## 佐々木 巖 Iwao Sasaki (Guitarra)

札幌市出身。横浜市在住。

～主な受賞歴～

第22回 (2015年) 埼玉ギターコンクール 第1位。

第27回 (2018年) スペイン・リナーレス市「アンドレス・セゴビア国際ギターコンクール」第1位

第29回 (2021年) 山陰ギターコンクール・プロフェッショナル部門第1位、今年3月にスペインのハエン県で行われた、第23回コマルカ・エル・コンダド国際ギターコンクールにて優勝を飾る。